（二本部）秋田海上保安部港合同宿舎
撤去工事設計業務

仕様書

第二管区海上保安本部　総務部

第一章 業務概要

１　業務件名

（二本部）秋田海上保安部港合同宿舎撤去工事設計業務

２　履行期限

契約締結日から令和９年３月２６日まで

３　設計対象の名称及び住所

名称　秋田海上保安部港合同宿舎

住所　秋田県秋田市土崎港西１丁目 2-23

４　業務目的

本業務は、秋田海上保安部港合同宿舎の建物、敷地内の工作物の撤去を行う工事において、全工事仕様書及び図面作成、総工事費の算出に係る積算業務、アスベスト及びＰＣＢの事前調査を行う。

５　管理事務所（担当係）

秋田海上保安部（管理課総務係）

〒011-0945　秋田県秋田市土崎港西 1-7-35

電話　018-845-1621

６　発注事務所（担当係）

第二管区海上保安本部（総務部経理課施設係）

〒985-8507　宮城県塩釜市貞山通３－４－１

電話　022-363-0111（内線 2226）

第二章　一般共通事項

１　一般事項

本業務は、本仕様書及び図面によるほか下記基準等に準じて実施する。

（１）仕様書・図面関連

・公共建築工事標準仕様書（国土交通省　官庁営繕部）
・公共建築改修工事標準仕様書（国土交通省　官庁営繕部）
・建築工事設計図書作成基準（国土交通省　官庁営繕部）
・建築設備工事設計図書作成基準（国土交通省　官庁営繕部）
・建築解体工事共通仕様書（国土交通省　官庁営繕部）
・建築工事における建設副産物管理マニュアル
（国土交通省　官庁営繕部）
・その他関係法令

（２）工事費積算関連

・建築構造設計基準（公共建築協会）
・建築基礎設計基準（日本建築学会）
・公共建築工事積算基準・同解説（国土交通省　官庁営繕部）
・公共建築数量積算基準（国土交通省　官庁営繕部）
・公共建築設備数量積算基準（国土交通省　官庁営繕部）
・公共建築工事内訳書標準書式（国土交通省　官庁営繕部）
・建築機械等損料表（日本建設機械施工協会）
・月刊　建設物価（建設物価調査会）
・月刊　積算資料（経済調査会）
・季刊　建築施工単価（経済調査会）
・季刊　建築コスト情報（建設物価調査会）
・見積書（２社以上から徴収）

※ なお、上記の図書は、設計業務を実施するにあたり最新版を採用する。

２　監督職員

監督職員とは、第二管区海上保安本部総務部経理課の職員をいう。

３　工事の設計

（１）受注者は、監督職員の指示を元に設計条件を設定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（２）受注者は計算書に、計算した根拠、公式の引用、文献等並びにその計算過程を明記するものとする。

（3）受注者は、適用基準等により難い特殊な工法、材料、製品等を採用しようとする場合は、あらかじめ監督職員と協議し、承諾を得なければならない。
（4）受注者は、業務の一部（「主たる部分」を除く。）を第三者に委任し、又は請け負わせようとするとき（以下「再委託」という。）は、再委託承諾申請書（様式は当管区ホームページ参照）を提出し、承諾を得ること。
　ただし、当庁が本仕様書において指定しているもの及び軽微な業務を再委託する場合は、この限りでない。

4　疑義に対する協議
　本仕様書及び図面に疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議を行い、その指示に従う。

5　資料の貸与及び返却
（1）受注者は、本業務に必要な資料を自らの費用で備える。
　なお、監督職員は、所有している図面及び関係資料等を受注者に貸与することができる。
（2）受注者は、貸与された図面及び関係資料等に損傷を与えぬように取り扱い、万が一損傷した場合には、受注者の責任において修復することとし、本業務終了後は直ちに監督職員に返却する。
（3）貸与された図面及び関係資料等は、第三者に貸与及び複写等をしてはならない。

6　関係官公庁その他への手続き
（1）受注者は、設計業務の実施にあたって、発注者が行なう関係官公庁等への手続きに協力しなければならない。
（2）受注者は、設計業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとし、その内容を監督職員に報告しなければならない。
（3）受注者が、関係官公庁等から交渉を受けた時は、速やかにその内容を監督職員に報告し、必要な協議を行うものとする。

7　管理技術者
（1）管理技術者とは、設計業務の履行については技術上の管理をつかさどる者とし、受注者が定め、書面をもって各々経歴書等を付し監督職員に提出する。

（2）管理技術者は、一級建築士の資格を有する者とし、資格（写）等を提出し、監督職員の確認を受ける。

8　業務計画書

受注者は、業務実施に先立ち、次に掲げる内容の業務計画書を監督職員に提出し、承諾を受ける。

・業務概要
・業務実施方針
・業務工程表
・打合せ計画
・その他参考資料

9　審査

（1）受注者は、業務が終了したときは、成果品を提出し、監督職員の審査を受けなければならない。

（2）受注者は、業務終了期限前であっても、監督職員があらかじめ成果品の提出期限を指定した場合は、その指定する期限までに、その時点における成果品を提出し審査を受けなければならない。

１０　検査

受注者は、設計業務終了後、第二管区海上保安本部総務部経理課検査職員に「業務完了報告書」を提出し、同検査職員による検査の合格判定をもって履行完了とする。

１１　支払い

受注者は検査合格後、請求書を発注者へ送付し、発注者は適法な請求書を受理した後、契約金額を支払うものとする。

１２　機密の保持

受注者は、業務内容及びその結果を監督職員の承諾なしに第三者に口外してはならない。

１３　引渡し前における成果物の使用

受注者は、成果品の全部又は一部の使用を承諾した場合は、使用同意書を発注者に提出する。

第三章　設計仕様

１　仕様書及び図面の作成

工事仕様は、敷地内の建物（杭等埋設物を含む)、工作物（フェンス、門扉等。地下埋設管等含む)、外構（舗装等）の全撤去を行い更地とし、侵入防止のため木柵を設けるものとする。

宿舎の敷地内の主要構造物等は次のとおり。

秋田海上保安部港合同宿舎

敷地：1731.67 ㎡

宿舎：ＲＣ造　4 階　昭和 43 年築

289.65/1158.60 ㎡

ポンプ室：ＲＣ造、補強ＣＢ造　1 階　昭和 43 年築

11.96/11.96 ㎡

自転車置場：木造（腰ＲＣ造）　1 階　昭和 59 年築

29.25/29.25 ㎡

なお、工事の工法等が複数ある場合は、工期及び工事費（経済性）等を考慮し比較検討を行ったうえで設計する。

２　工事費の算出

（１）工事数量調書の作成

工事発注に必要な数量を実施設計図から算出し､算出根拠を示す資料を添付した内訳書を作成する。

（２）工事費の算出

指定する積算基準に基づき、積算内訳書を作成する。

３　アスベスト・ＰＣＢ含有事前調査

調査結果は報告書を作成し提出することとし､機器･建材等にアスベスト・ＰＣＢ含有が判明した場合は、設計及び工事費積算内容に調査結果を反映させること。

４　参考資料提示

既設図面

「平成 22 年度　秋田海上保安部港合同宿舎改修工事」A-02、03、04、05 参照)

第四章　成果品・図書

１　成果品一覧

（１）報告書・・・２部（以下をＡ４版チューブファイルに製本）

ａ）仕様書

ｂ）実施設計図

ｃ）工法検討報告書

ｄ）設計根拠資料

ｅ）工事数量調書

ｆ）積算内訳書及び根拠資料

ｇ）アスベスト含有調査報告書

ｈ）ＰＣＢ含有調査報告書

ｉ）打合せ記録簿

ｊ）その他設計資料及び参考資料

ｋ）上記を電子化した電子記録媒体（ＣＤ－Ｒ等、下記２項によること）

（２）実施設計冊子（Ａ４版白紙製本）・・・２部

２　成果品の電子化

実施設計図及び各報告書の原紙は、原則として下記によるものとする。

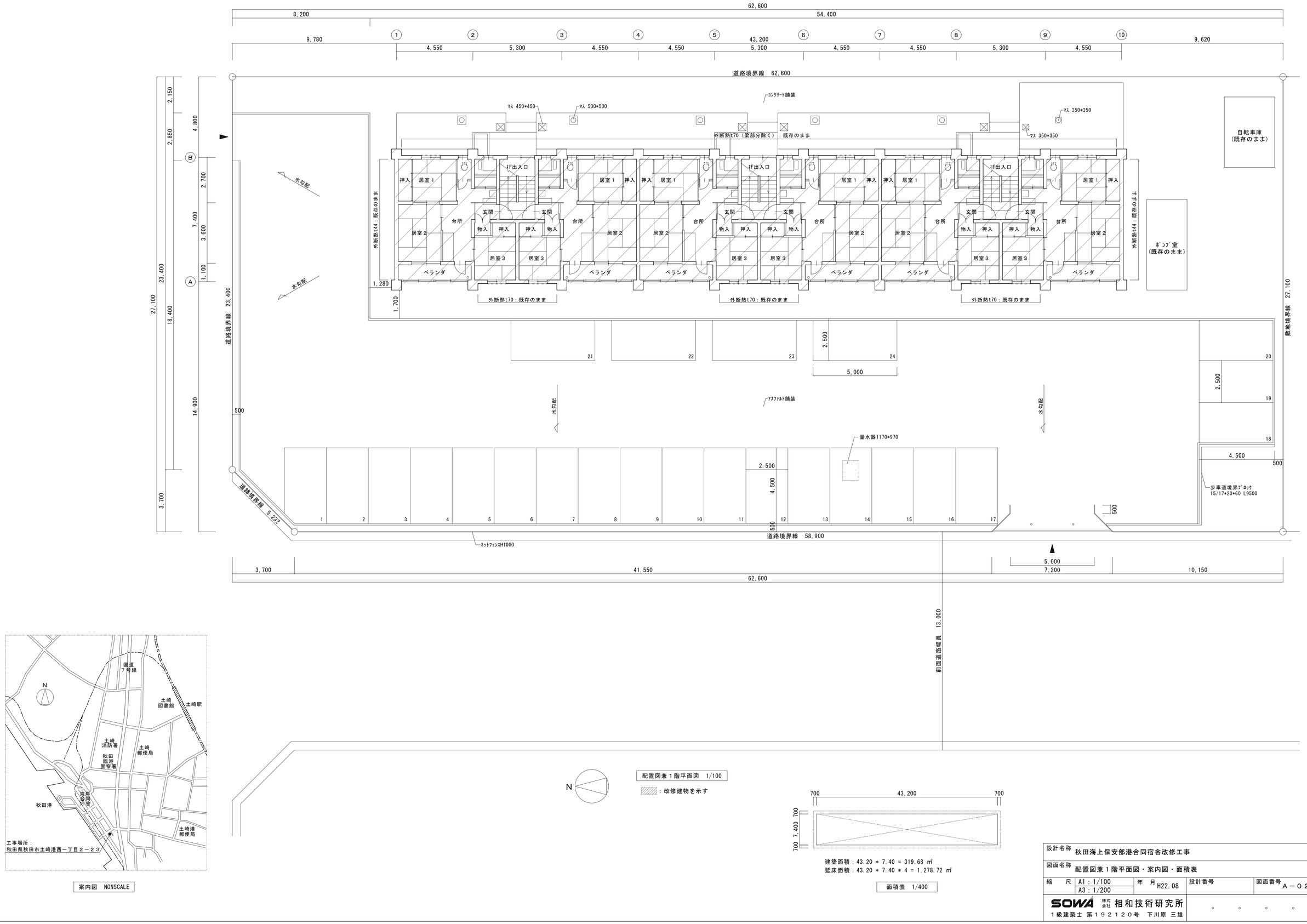
・設計図　Jw-cad 及びｐｄｆ

・数量計算書　Microsoft Excel

・積算内訳書　Microsoft Excel

・報告書等　Microsoft Word

また、ウィルス検索ソフトの最新バージョンにより、電子媒体がウィルス感染していないことを必ず確認した後、ＣＤ－Ｒ等により提出すること。



案内図　NONSCALE

N

配置図兼１階平面図　1/100

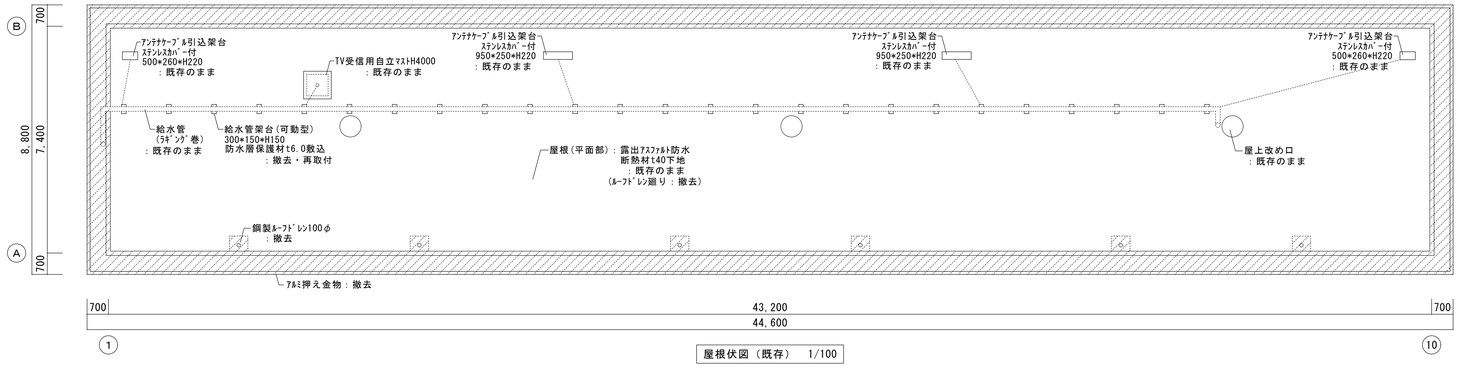
：改修建物を示す

建築面積：43.20 ＊ 7.40 ＝ 319.68 ㎡
延床面積：43.20 ＊ 7.40 ＊ 4 ＝ 1,278.72 ㎡

面積表　1/400

設計名称	秋田海上保安部港合同宿舎改修工事		
図面名称	配置図兼１階平面図・案内図・面積表		
縮尺	A1：1/100 A3：1/200	年月 H22.08	設計番号 / 図面番号 Ａ－０２
SOWA 株式会社 相和技術研究所 １級建築士 第１９２１２０号　下川原 三雄			

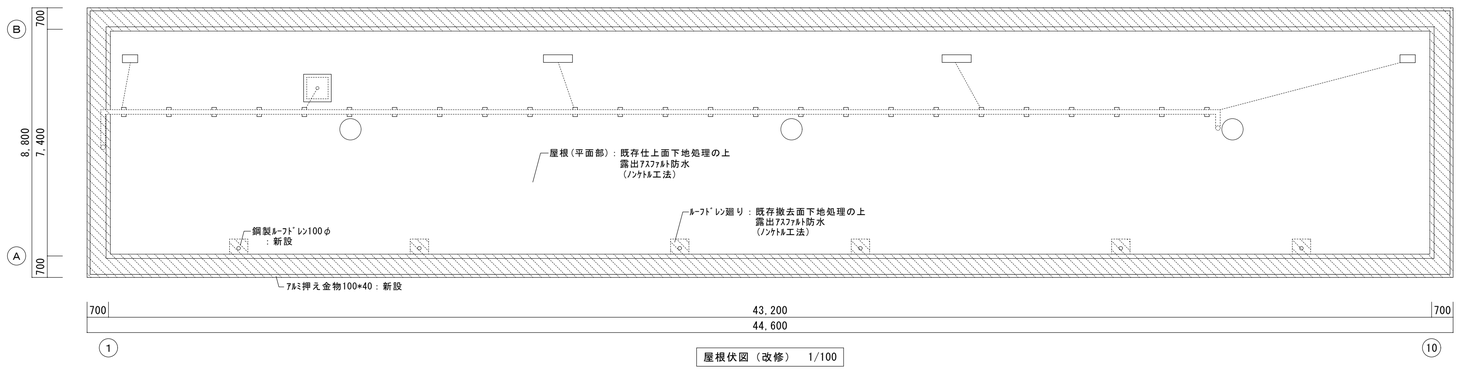
０１ 屋根伏図（既存） 1/100



屋根伏図（既存） 1/100

：既存防水撤去範囲を示す

０２ 屋根伏図（改修） 1/100



屋根伏図（改修） 1/100

：防水新設範囲を示す

＜特記事項＞

・防水改修下地処理内容

平面部：既存露出ｱｽﾌｧﾙﾄ防水ﾌｸﾚ処理 全体10%

（調査報告の上、監督官と協議すること）

立上り部：樹脂ﾓﾙﾀﾙ薄塗

・防水改修仕様

平面部：ﾉﾝｹﾄﾅﾙ工法 露出複層仕様

田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ㈱ BANKS工法 PJS-920 同等品以上

立上り：ﾉﾝｹﾄﾅﾙ工法 露出複層仕様

田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ㈱ BANKS工法 PJSV-920 同等品以上

架台・屋上改め口：改質ｱｽﾌｧﾙﾄ塗膜防水

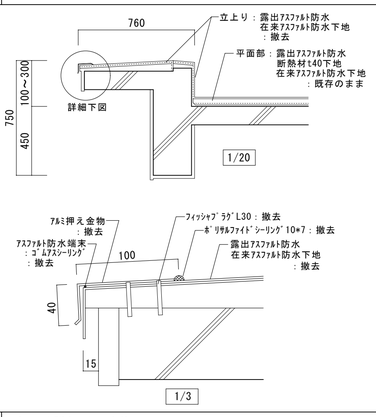
田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ㈱ ｱｽｸｰﾙ工法 PQ-160 同等品以上

ｽﾀﾝｼｮﾝ取付部：ﾉﾝｹﾄﾅﾙ工法 露出複層仕様

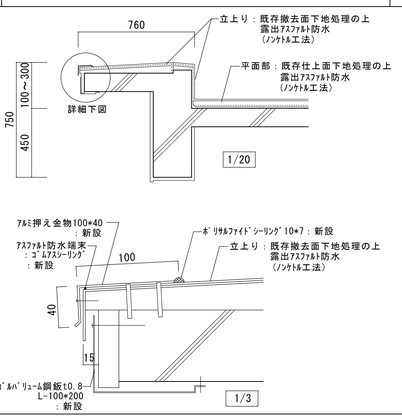
田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ㈱ BANKS工法 PJSV-920 同等品以上

・ｽﾃﾝﾚｽ製脱気筒：５ヵ所設置

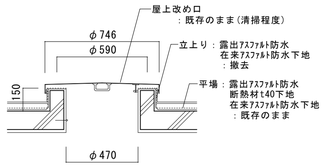
０３ 庇廻り詳細図（既存） 1/20・1/3



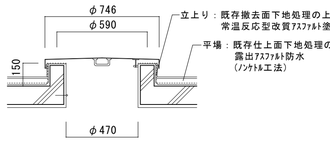
０４ 庇廻り詳細図（改修） 1/20・1/3



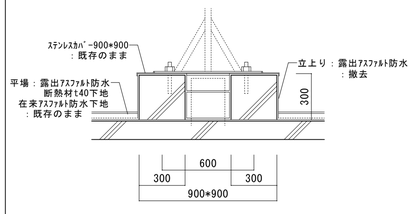
０５ 屋上改め口詳細図（既存） 1/20



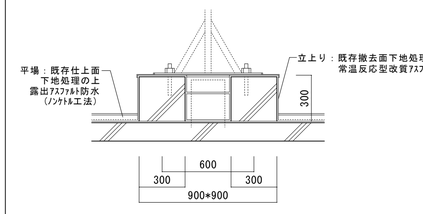
０６ 屋上改め口詳細図（改修） 1/20



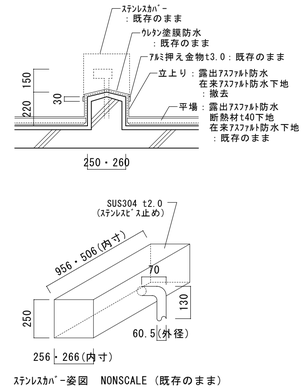
０７ ＴＶ受信用自立マスト詳細図（既存） 1/20



０８ ＴＶ受信用自立マスト詳細図（改修） 1/20

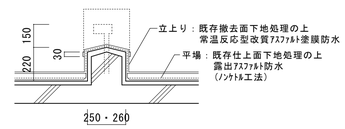


０９ ｱﾝﾃﾅｹｰﾌﾞﾙ引込架台詳細図（既存） 1/20

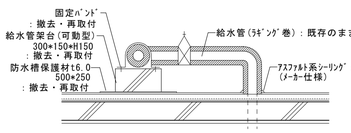


ｽﾃﾝﾚｽｶﾊﾞｰ姿図 NONSCALE（既存のまま）

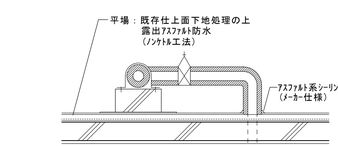
１０ ｱﾝﾃﾅｹｰﾌﾞﾙ引込架台詳細図（改修） 1/20



１１ 屋上給水管架台詳細図（既存） 1/20



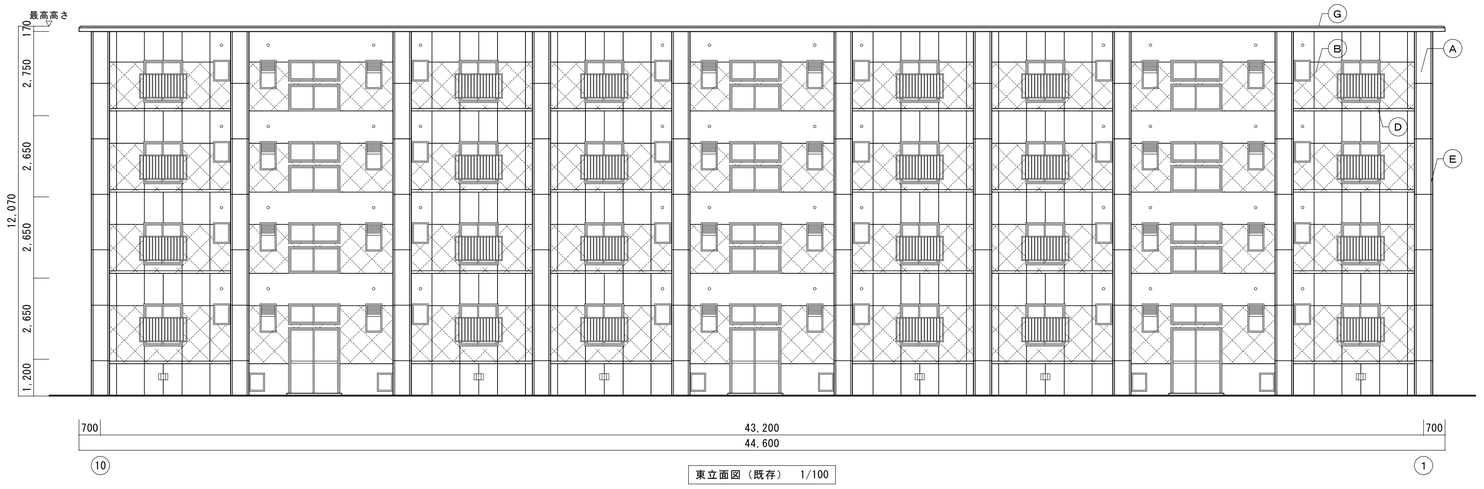
１２ 屋上給水管架台詳細図（改修） 1/20



設計名称	秋田海上保安部港合同宿舎改修工事
図面名称	屋根伏図
縮尺	A1：1/100 / A3：1/200
年月	H22.08
設計番号	
図面番号	A－０３

SOWA 株式会社 相和技術研究所
１級建築士 第１９２１２０号 下川原 三雄

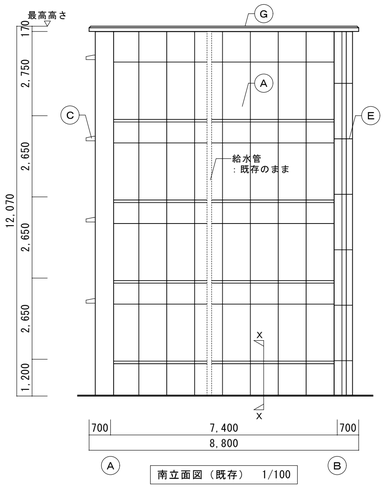
０１ 東立面図（既存） 1/100



東立面図（既存） 1/100

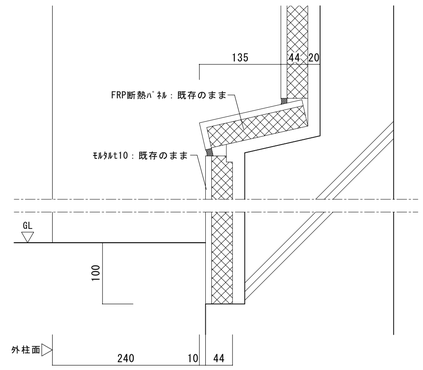
既存凡例								
A	外壁：ｾﾒﾝﾄﾌｨﾗｰ吹付下地 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 外断熱施工t44(湿式)	既存のまま	C	外壁：ｾﾒﾝﾄﾌｨﾗｰ吹付下地 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	既存のまま	F	ｱﾙﾐ水切	既存のまま
B	外壁：ｾﾒﾝﾄﾌｨﾗｰ吹付下地 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 外断熱施工t70(湿式) ：外断熱t70の範囲を示す	既存のまま	D	目地：ﾎﾞﾘｻﾙｼｰﾘﾝｸﾞ10*7	既存のまま	G	ｱﾙﾐ押え金物	撤去・新設
			E	目地：ｼｰﾘﾝｸﾞ10*7	既存のまま	H		

０３ 南立面図（既存） 1/100

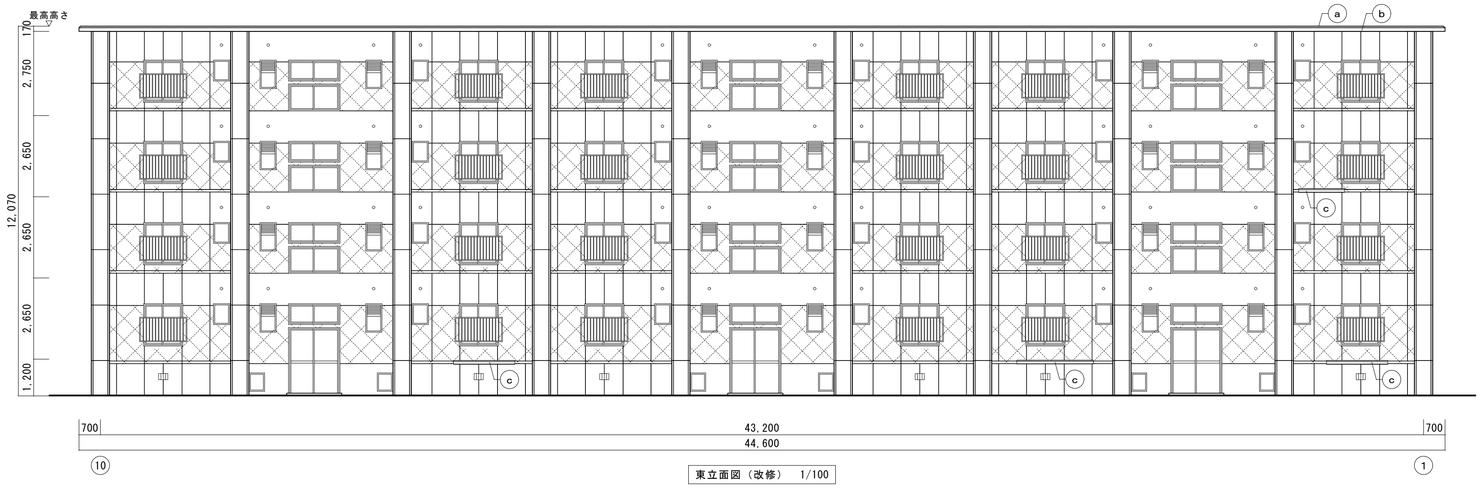


南立面図（既存） 1/100

０５ 壁廻り詳細図（Ｘ－Ｘ間）（既存） 1/5



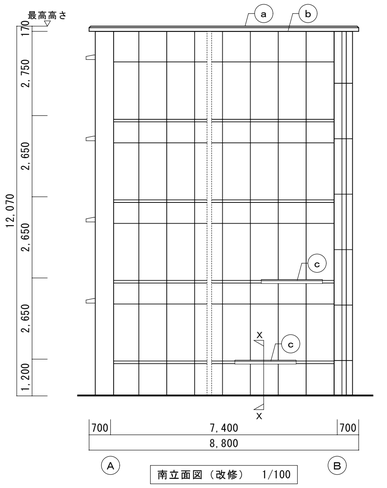
０２ 東立面図（改修） 1/100



東立面図（改修） 1/100

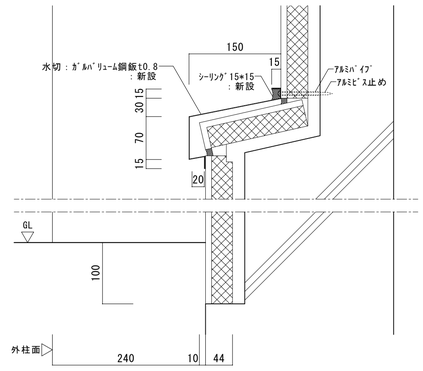
改修凡例	
a	ｱﾙﾐ押え金物100*40
b	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｰﾑ鋼鈑t0.8 L-100*200
c	水切：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｰﾑ鋼鈑t0.8 (設計数量20m：改修範囲は現場監督官の指示による)

０４ 南立面図（改修） 1/100



南立面図（改修） 1/100

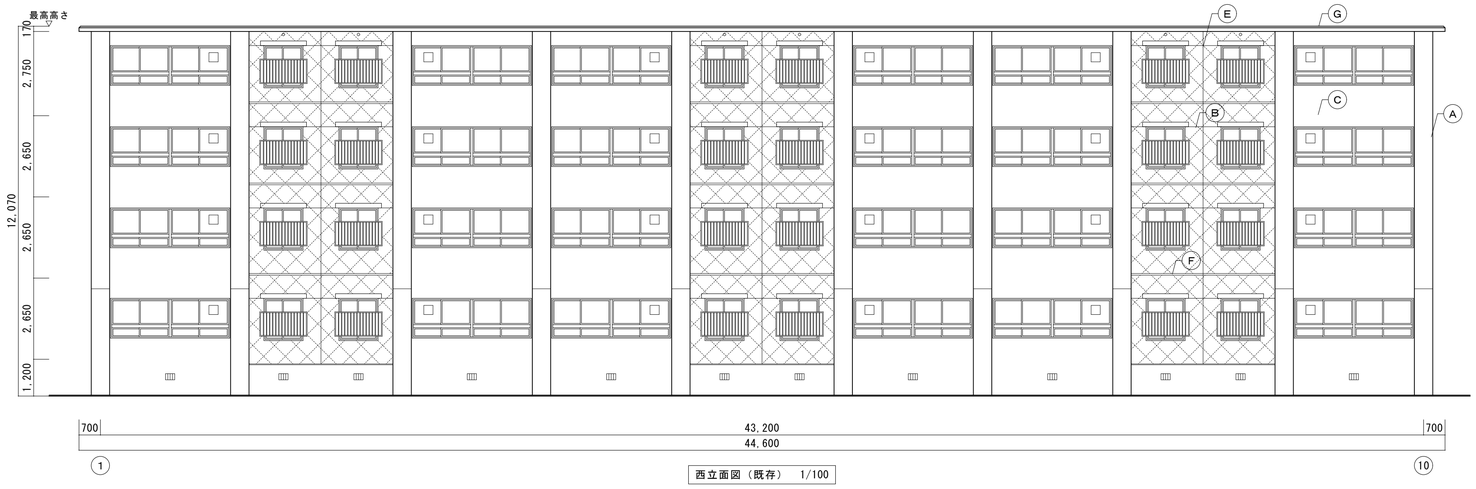
０６ 壁廻り詳細図（Ｘ－Ｘ間）（改修） 1/5



設計名称	秋田海上保安部港合同宿舎改修工事
図面名称	立面図１
縮尺	A1：1/100 A3：1/200
年月	H22.08
設計番号	
図面番号	Ａ－０４

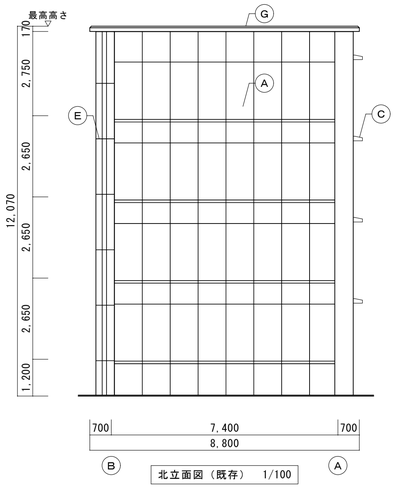
SOWA 株式会社 相和技術研究所
１級建築士 第１９２１２０号 下川原 三雄

０１ 西立面図（既存） 1/100



西立面図（既存） 1/100

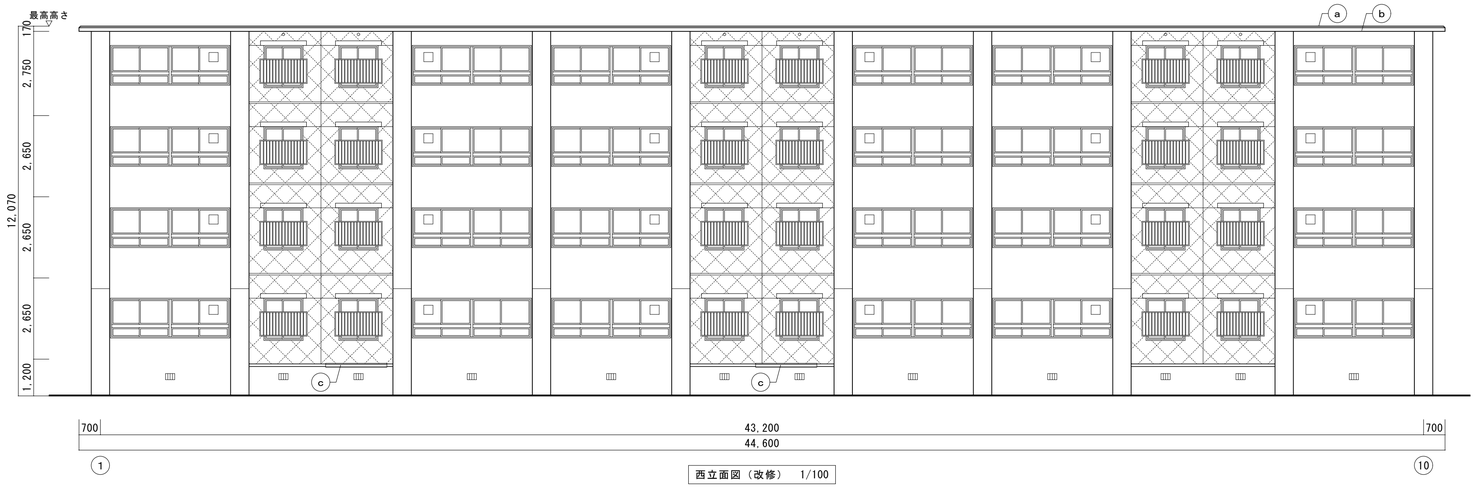
０３ 北立面図（既存） 1/100



北立面図（既存） 1/100

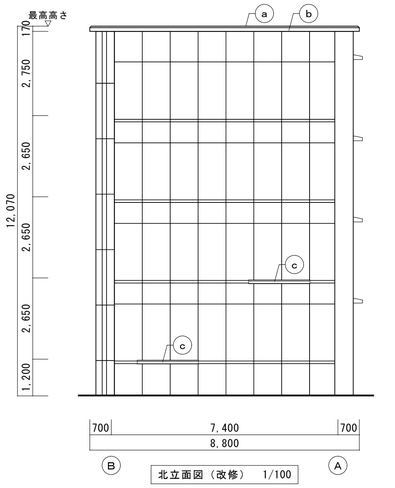
既存凡例								
A	外壁：ｾﾒﾝﾄﾌｨﾗｰ吹付下地 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 外断熱施工t44(湿式)	既存のまま	C	外壁：ｾﾒﾝﾄﾌｨﾗｰ吹付下地 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	既存のまま	F	ｱﾙﾐ水切	既存のまま
B	外壁：ｾﾒﾝﾄﾌｨﾗｰ吹付下地 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 外断熱施工t70(湿式) ：外断熱t70の範囲を示す	既存のまま	D	目地：ﾎﾞﾘｻﾙｼｰﾘﾝｸﾞ10*7	既存のまま	G	ｱﾙﾐ押え金物	撤去・新設
			E	目地：ｼｰﾘﾝｸﾞ10*7	既存のまま	H		

０２ 西立面図（改修） 1/100



西立面図（改修） 1/100

０４ 北立面図（改修） 1/100



北立面図（改修） 1/100

改修凡例	
a	ｱﾙﾐ押え金物100*40
b	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｰﾑ鋼鈑t0.8 L-100*200
c	水切：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｰﾑ鋼鈑t0.8 (設計数量20m：改修範囲は現場監督官の指示による)

設計名称	秋田海上保安部港合同宿舎改修工事
図面名称	立面図２
縮尺	A1：1/100 A3：1/200
年月	H22.08
設計番号	
図面番号	Ａ－０５

SOWA 株式会社 相和技術研究所
１級建築士 第１９２１２０号 下川原 三雄